

せいかつ かん ちょうさ ぜんこくざいたくしょうがいじ しゃとうじつたいちょうさ
 生活のしづらさなどに関する調査 (全国在宅障害児・者等実態調査)
 しこうちょうさ じっしりょうあん
 (試行調査) 実施要領 (案)

ちょうさ もくてき
 1. 調査の目的

へいせい ねんど じっし ほんちょうさ しんらいど たか ちょうさけつか え
 平成23年度に実施する本調査において信頼度の高い調査結果を得るため、
 ちょうさほうほうおよ ちょうさこうもくとう ゆうこうせい けんしょう おこな もくてき
 調査方法及び調査項目等の有効性の検証を行うことを目的とする。
 ほんしこうちょうさ けつか そうごうふくしづかい ぎろん さんこう
 なお、本試行調査の結果については、総合福祉部会における議論の参考とす
 どうぶかい ていきょう
 るため、同部会に提供するものとする。

ちょうさ ほうほう
 2. 調査の方法

ちょうさほうほう ゆうそう はいふ かいしゅう
 調査方法 郵送による配布、回収
 ちょうさたいしょうきじつ へいせい ねん がつ にちげんざい よてい
 調査対象期日 平成22年11月1日現在 (予定)
 ちょうさきかん へいせい ねん がつちゅうじゅん がつちゅうじゅん よてい
 調査期間 平成22年11月中旬から12月中旬 (予定)

ちょうさ じっしりゅうたい
 3. 調査の実施主体

こうせいろうどうかがくけんきゅう しょうがいしゃ せいかつじつたいおよ にーずとう はあく
 厚生労働科学研究「障害者の生活実態及びニーズ等を把握するための
 ちょうさしゅほう かいはつ かん けんきゅう けんきゅうはん しゅにんけんきゅうしゃ ひらのまさあきにほん
 調査手法の開発に関する研究」研究班 (主任研究者：平野方紹日本
 しゃかいじぎょうだいがくじゅんきょうじゅ
 社会事業大学准教授)